



発行 宮沖公民館  
発行人 小林 雅博  
編集人 教 養 部  
印刷 旬マスダ印刷

### みんなで新しい街づくりをしましょう

#### 区長 竹田 末夫

今年度から区長をやらせていただきます。一班二組の竹田末夫です。住み良い宮沖区を目ざして皆さんと一緒に取り組みたいと思います。宜しくお願いいたします。

三年余りのコロナ過で失ったもの、得たもの等いろいろありますが、短期間で生活様式や社会的な価値観までが大きく変わりました。宮沖区に



おいてもこれまでの考え方や施策が時代に合わないところが見えてきました。

区民の年齢構成もかつては若者で溢れていましたが、今は高齢者の人数が多く、一人暮らしの人も増えています。孤独死を起させない対応策を検討しなければいけない時期にきています。

また、この団地に新しく来られた方には隣人として暖かく迎える配慮も重要です。

私は団地ができた当初から入居してこれまでの歩みをずっと見て来ました。そこで三点について振り返って見たいと思います。

団地が出来た時の目標は

「日本一美しい街を目指す」ことでした。二つ目は区民交流の場としていた運動会を「区民旅行」に代えたことです。列車3両を貸切り、安茂里駅開業祝と敬老会を併せて諏訪までの旅でした。三つ目は新幹線建設に伴う補助金を利用して集会所（公民館）の建替えに取り組み、不足分は区民の出資金で建設したことです。安茂里地区でも先駆的な取り組みでした。

けれども、いまは「日本一美しい街」の面影は薄く、区民旅行の参加者も少なくなり、公民館の外壁汚れなど、再度見直さなければいけない時期にきています。

来年は団地が出来て五十年を迎えます。これを機に規約改正を含め、施策全般を見直して行きたいと思っています。新しい取り組みについては皆さんから意見を頂き、未来志向で、これからの時代に相応しい宮沖区を試みたいと思います。若い人たちがここに住みたくなるような街を皆で造って行きましょう。

### 目に見える公民館活動を目指して 公民館長 小林雅博

日頃公民館活動にご参加、ご協力をいただきまして、区民の皆様には御礼申し上げます。

今年度、宮沖公民館館長として三年目となりますが、四年ぶりに本格的に区民と共に参加出来る企画を心掛けております。

五月のスポーツの祭典では、一般野球に二十代の選手姿を見て、若返りつつある宮沖を感じました。次回の大会でも上位を期待致します。

夏祭りも四年ぶりの本格的開催に、大勢の参加を頂きまして誠にありがとうございます。テーブル席が足りなくなってしまう、誠に申し訳さ



ざいませんでした。ただ、久しぶりの顔合わせで、なかなか一時を過ごしていただけたかと思えます。参加者の写真も撮らせていただきました。第二回目となった歩行者天国では語らいのスペースと遊びのスペース、集会所二階でゲームのスペースを同時開催いたしました。子供神輿は、途中で夕立のため中止となりましたが、その後集会所二階にて、大勢の参加者と法被を着た安茂里甚句の方の暖かいご指導をいただき、盆踊りが行われました。

ふれあいの旅も今後おこなわれますが、大勢の参加者がありますよう期待しております。

若返りの宮沖の兆しを感じたこれまでですが、区民皆様に今後とも公民館活動にご参加いただけますよう心からお待ちしております。

公民館活動の成功は、皆様の志あるご意見かと思えますので、公民館にご意見をよろしく願います。



初日はあいにくの雨模様

8月5日(土)8月6日(日)に、宮沖夏祭りが開催されました。新型コロナウイルス感染症は、5月から感染法上の位置づけが5類に分類されました。それを受けて、「今年はコロナ前と同じ規模でやろう」と公民館役員会議で話し合い、昨年までの制限をすべ



浴衣を着て夏まつり

取り払って実施されました。子供神輿に始まり、子供企画、盆踊り、夜店、カラオケ大会、ビンゴゲームなど、恒例の企画はすべて実施されました。

初日の出だしは大雨に見舞われましたが、2日間通して大勢の方にご参加いただきました。



区長さんとジャンケン大会



老若男女 みんなで輪になって盆踊り

# 完全復活！宮沖夏祭り 第1日 子供神輿・盆踊り



## 子供たちの夏祭り

8月5日、6日にコロナ前に戻った形での宮沖区の夏祭りが行われました。

ほぼ3年ぶりだったので、企画、準備から実施まで、また一から作り上げるような感じで、役員も皆大変だったように思います。

何回も公民館長さん初め、役員の皆様と打ち合わせを重ね、当日を迎えました。

当日、一日目の子供神輿は距離を短くしてスタートしたのですが、一回目の休憩地点で豪雨に合い、途中で断念し、解散となってしまいました。しかし、少しでも実施できたことで子供の可愛い法被姿も見られ、大きな声で練り歩く事ができ楽しかったです。

その後雨の為、盆踊りなどは屋内で行われましたが、老若男女みんなで輪になって踊れて良かったと思います。

二日目の子供天国は、今年はコロナで夏祭りを経験でき



子供神輿 このあと豪雨が……

なかつた中学生まで対象とし、小さい子から中学生まで沢山の子供に楽しんでもらえました。夜店や花火大会、ビンゴゲームなど色々なイベントがあり、大盛況でした。来年以降、段々と子供の数が減少し役員の数も減ってきておりどのような形でできるのかが今後の課題ではありますが、皆さんに楽しんでもらえる夏祭りを目指してやっていければと思います。最後に宮沖区の皆様、役員の皆様のお陰で無事夏祭りを終えることができました。ご協力、本当にありがとうございました。(育成会役員一同)



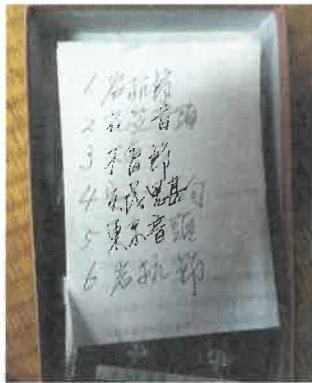
第1日の夜はあいにくの雨のため、集会所2階に場所を移して盆踊りが行われました。民謡と太鼓の音に合わせ、『掘って掘って、また掘って』『担いで担いで、後ずさり』『押しして押しして、開いてちよんちよん』と安茂里甚句の皆さんのご指導の下、大人も子供たちも輪になって一緒に踊りました。



第2日は、第1日と打って変わって快晴に恵まれました。昨年からは始まった歩行者天国には、ビニールプールに水を入れてスーパールすくい、集会所2階では、輪投げや人気の射的が繰り広げられました。子供たちは大喜び、小さなお子さんも参加され、和やかな雰囲気で開催されました。

公園では、夜店が所狭しと並び、唐揚げ、焼き鳥、フラ

## 第2日夜店・歩行者天国



ンクフルト、アメリカカンドッグ、ポップコーンにたくさんの方々が並び、大行列となりました。また、今年はビールやお酒も販売されました。ジュースやポップコーンの販売では中学1年生がお手伝いをしてくれました。並べられたテールは、家族連れや、ご近所さん、友達同士で早々に満杯となり、追加で設置するほどでした。



お待ちかねの大ビンゴ大会、最後は公民館長お手製の野菜も配られ大いに盛り上がりました。



カラオケ大会は、副区長を先頭に子供たちや若者が盛り上げました。

### 第49回安茂里地区 スポーツの祭典



☆宮沖チーム代表高野博之☆  
 去る5月28日に安茂里スポーツの祭典一般野球の部が開催されました。今年は若手中心に人手が集まり、宮沖チームとして奮闘しました。

1回戦の小柴見チームとの対戦では、初回相手に先取点を取られるも直ぐに立て直し、10・2と良いスタートを切りました。

準決勝は昨年王者の西河原チームとの対戦でした。先攻



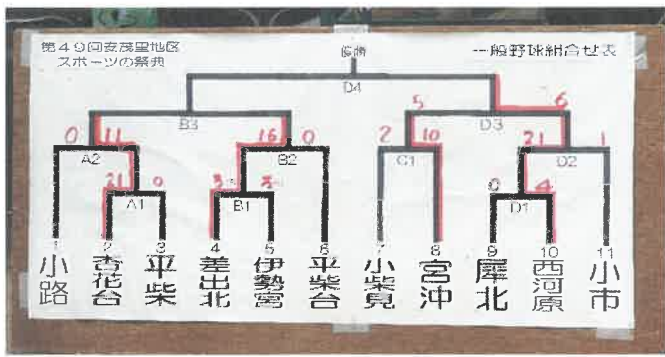
の宮沖チームは初回に先取点を上げましたが、直ぐに追いつかれて逆転されました。ただそこで引き離されることなく2点差で最終回へ持ち込みます。ここで打線が繋がります。ここで打線が繋がります。1点勝ち越しで守りにつきましました。

大きな大会のような異様な緊張感の中でしたが、1つアウトを取りました。しかしその後ミスを連発してサヨナラ逆転負けと、前年王者を追い詰めるも、あと一歩及ばず悔しい敗退となりました。

優勝は西河原チームでした。来年は今年参加出来なかったメンバーや、新しいメンバーにも活躍していただき、優勝を目指したいです。

今年参加していただいた皆様には感謝しています。ありがとうございます。来年のご活躍も期待しております。未経験者も大歓迎です。一緒に野球やりませんか。

そして宮沖区民の皆様、来年は観戦して熱く盛り上がりませんか。楽しみにお待ちしております。



### 編集後記

9月の下旬になってもまだまだ暑い日が続きます。この夏は全国的に猛暑が続き、特に7月下旬以降は38度以上の危険な暑さも相次いで観測されるなど、記録的な猛暑となりました。9月からの3か月間も暖かい空気に覆われやすいそうです。

さて、新型コロナが5類に分類されました。スポーツの祭典も夏祭りも概ねコロナ前と同等に開催できるようになりました。スポーツの祭典は、残念ながら野球だけの参加でしたが、若者中心のチームの熱気あるプレーで堂々の3位入賞を果たし、夏祭りは、小さなお子さんから大先輩の方々まで多くの人が集い、大盛況でした。

宮沖公民館の活動も積極的になっていくことでしょう。

とはいえ、まだイベントも少なく記事も偏りがちです。宮沖の日常も紹介できる官報を目指し、ぜひ皆様からの情報をお待ちしております。